東京都立浅草高等学校　令和5年度　年間授業計画

教　　　科：総合的な探求の時間　　　　科　　　目：総合的な探求の時間
対象学年　：　3学年
教科担当者：教員一覧参照
使用教科書と教材は別紙を参照

単位数を入れると時数が自動的に出ます。

単位数	1

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定時数
4月	1　進路オリエンテーション 〇進路活動に必要なこと 2　修学旅行事後学習	それぞれの進路希望を明確にし、自身の卒業時期とそれまでに必要な準備について理解させる。 現時点での自身の興味関心の向いている領域を自覚し、それが活かせる職業についての理解を深める。	定期考査、出席状況、平常時の取り組み、課題の提出状況などを総合的に評価し、評価を行う。	1
5月	3　職業レディネステスト 〇実施と分析 4　分野別進路活動の準備 〇進学に向けた日程確認・準備 〇就職に向けた日程確認・準備	希望進路の実現に向けて、情報収集や選択の方法を身につけさせる。 　文章を書く訓練を通じて、志望動機など自分の言葉で説得力のある表現ができるようにさせる。		4
6月	5　外部講師によるワークショップ	学校外の大人と接し、身だしなみやマナーについて、自身を振り返らせる。 　実際に働いている人から、仕事や職場の話を聴くことで、自身が働く姿を具体的にイメージさせる。		2
7月	〇企業人講話 〇表現力育成講座 〇面接官になってみよう	選考をする立場に立って、どのような人が求められるのかを知り、自身のさらに伸ばしたいところや足りないところを自覚させる。 　学んだ内容を活かし、実際の面接に臨む自信をつけさせる。		3
8月	6　面接練習 〇希望進路に向けた面接練習			0
9月				3
10月	7　社会人になる準備 〇高校を卒業することの意味 〇働くときのルールについて 〇お金について	進学・就職の進路選択に関わらず、高校を卒業したらいっぱしの大人としてみなされ、それに応じた対応を求められることを理解させる。 　労働時間や雇用契約など、労働法についての基本的な知識を身につけさせる。		2
11月	8　外部講師によるワークショップ	高校卒業後の人生を歩んでいくのに必要なお金の知識を身につけ、貯金や高額な契約などの際に活かせるようにさせる。		3
12月	〇選挙と参政権について 〇生活管理・家計管理について 〇ローン・クレジットについて 〇スーツの着こなし方	18歳になり選挙権を得ることの意義と、それを行使することの重要性について模擬投票を通じて理解させる。 　個人の出費ではなく、家計としてお金を扱うことについて考えさせる。		2
1月		現金ではなく、信用に基づいての金銭取引や高額の契約についての基本的な知識を身につけさせる。 　社会人として求められる身だしなみや、礼装・礼法についての基本的な知識を身につけさせる。		4
2月				1
3月				0